

令和2年度特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会実施要項

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

1. 目的

インクルーシブ教育システムの充実を目指し、障害のある幼児児童生徒に適切な指導・支援を行う上で必要なICT活用について、指導的立場にある教職員による研究協議を通じ、教育支援機器等の活用に関する専門的知識を深め、各地域における指導・支援の充実を図る。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、やむを得ず、来所型からオンライン型へ実施方法を変更するとともに、当初の2日間（7月16日、17日）開催から、9月下旬以降の半日開催へと開催期日も延期することとした。

2. 受講対象及び受講予定者

(1) 受講対象

教育委員会・特別支援教育センター等の指導主事及び障害のある幼児児童生徒への指導・支援におけるICT活用について指導実績があり、かつ指導的立場にある幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教員とする。

(2) 受講予定者

84名（指導主事等22名、教員62名）

3. 日程

○事前：協議会開催1週間前（9月18日）～

- ・研究所ホームページ（<https://www.nise.go.jp/nc/>）に開設する「特設ページ」の閲覧
- ・ICT活用に関わる基本的な事項の確認
- ・各地域や各学校におけるICT活用上の課題の整理
- ・当日資料の事前ダウンロード

○当日（9月25日（金）13：30～16：20） Web会議利用によるオンライン

※13：00には配信の開設

	方法	内容	時間	備考
1	オンライン 配信	・開講 ・事務連絡	10分	・主催者挨拶 ・会の進め方についての確認
2	オンライン 配信	行政説明 (文部科学省（予定）)	40分	
		休憩	10分	
3	オンライン 配信	ICT活用に関わる情報提供 (特別支援教育総合研究所)	30分	・教材・教具班が行っている研究の紹介 ・取組事例や資料などの紹介
4	オンライン 配信	取り組み事例紹介	20分	・教育委員会、教育センターからの受講予定者に発表を依頼

		休憩	10分	
5	オンライン 会議	3、4に関わる質疑応答・協議	40分	オンラインでの分科会形式を想定
6	オンライン 配信	・事務連絡 ・閉講	10分	・事後の情報共有に関する連絡 ・主催者挨拶

○事後：協議会終了後1ヶ月間（10月26日（月）まで）

メーリングリストを活用した受講者及び研究所研究員間の情報交換・協議

4. 受講上の留意点

- （1） 事前に「情報共有デスク」メーリングリストに登録すること。
- （2） 事前に配信映像の閲覧方法の具体的な手順について確認しておくこと。
- （3） 協議会1週間前に開設する「特設ページ」を事前に視聴すること。

5. 備考

- ・別途、受講マニュアルを作成し配付する。
- ・通信状態等により、当日の日程や協議方法等が変更される可能性がある。